



早いもので、2018年が始まってから1ヶ月が経とうとしています。先日は4年ぶりの大雪が降り、寒さ厳しい日が続いていますね。ちょうど前回大雪が降った時は、まだ幼かった長女が眠っている間を見計らって一人雪かきしていた事を思い出します。大雪を目の前に大興奮している長女に「〇〇が小さい頃、今みたいに沢山雪が降って積もったんだよ～覚えてる？」何て話をしてみたら、「う～ん…おぼえてないかなあ。そのとき〇〇はゆきだるまつくった～？かまくらにはいった～？」と興味深く聞いてきました。「まだ赤ちゃんだったから雪が降り終わった後に少し触って遊んだ位だったかな」と答えながら、娘の成長を感じるとともに月日の経過を懐かしく感じました。きっとあの時は、“雪かきしなきゃ。でもこんなに大雪が降る中、娘はどうしよう。主人はいつ帰れるかわからないし…”とそれなりに悩んだ末、娘が眠っている間を見計らって雪かきに出ていたのだと思います。雪かきをしている時も“泣いてないかな？起きてないかな？”と気になり必死だった事でしょう。でもその時の必死だった自分の事も今となっては良い思い出。でも、それが子育ての醍醐味なのかなとも感じます。“数年後には良い思い出。懐かしく思っても子どもの成長は止まらない”そう思うと、こんなにバタバタな毎日でも貴重な1日に感じます。

ちなみに大雪が降ってから、なぜかピンクのハートのサングラスを引っ張り出してきて、毎日かけて出掛ける長女。自宅⇄保育園間にかまくらや雪の塊を見つけると「なか（中）がどうなってるかみてみたいとおもいます」とリポーター風にサングラスをかけ、「おお、ピンクにみえますねえ！メガネをはずすとみどりにみえます！」と毎回発見を楽しんでいます。おかげで朝夕いつも以上の時間を要していますが、これもきっと数年後には懐かしき思い出？！

毎日の子育て、お疲れ様です！

